



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Itoigawa
UNESCO
Global Geopark

糸魚川ジオパークだより



第96号

塩の道 ~自然と文化を楽しむ~

今月は、糸魚川-静岡構造線や塩の道などの魅力ある資源を活用し、地域を楽しんでもらえる活動に取り組んでいる根知地区公民館の皆さんにインタビューしました。

根知地区を通り、住民の暮らしに大きな影響を与えてきた松本街道「塩の道」。ふるさとの歴史に思いをはせ、春の景色を楽しむイベントとして、毎年4月29日に塩の道の「道開きハイキング」を開いています。

スタッフの皆さんと協力し、リピーターでも満足できるように、また、子どもからお年寄りまで、皆が楽しめるイベントにしていきたいと、いろいろ工夫しています。

参加者の声

- ◇山菜と一緒に、自分も「芽吹く」ようだった。
- ◇ミズバショウが綺麗だった。地元で、こんなところがあるなんて知らなかった。

根知が一番！ と思えるように

8月にリニューアルしたフォッサマグナパーク。糸魚川-静岡構造線が、今までよりはっきり見えるようになりました。

今春オープンした渡辺酒造さんの「^{ほうじょうぐら}豊醸蔵」や、特産品を販売し、ねちカフェを運営する「ねちKOYA」など、周辺の見どころとあわせて、根知地区の魅力味わえるルートを作りたいと考えています。

若い世代からもアイデアをもらいながら、一緒に根知を盛り上げていきたいですね。住民の皆さんから「やっぱり根知が一番いい」と言われるようにできたらなあ、と思っています。

地域資源を活用して、みんなが元気になる。根知地区公民館の取組は、郷土の持続可能な発展をめざす「ジオパーク活動」そのものですね。



大ザイの神でのテープカット



目的地のしろ池と水面に映る雨飾山



問合先 商工観光課 ジオパーク推進室 ☎552-1511